

第9回伊方地域原子力防災協議会作業部会 議事概要

1. 日 時

平成28年5月24日（火） 10:00～11:30

2. 場 所

テレビ会議

3. 出席者

国 : 内閣府、原子力規制庁、資源エネルギー庁、
四国経済産業局、陸上自衛隊、海上保安庁

関係自治体等 : 愛媛県、愛媛県警察本部、山口県、山口県警察本部、大分県

オブザーバー : 伊方町、八幡浜市、大洲市、西予市、宇和島市、伊予市、
内子町、上関町、四国電力株式会社

4. 議 題 :

- (1) 「平成27年度原子力総合防災訓練実施成果報告書」の概要について
- (2) 「伊方地域の緊急時対応」の一層の充実化・具体化に向けて
- (3) その他

5. 概 要

(1) 「平成27年度原子力総合防災訓練実施成果報告書」の概要について
内閣府から、平成27年度原子力総合防災訓練実施成果報告書について概要の説明を行った。

(2) 「伊方地域の緊急時対応」の一層の充実化・具体化に向けて
内閣府から、伊方地域の緊急時対応の一層の具体化・充実化に向け、以下の事項について検討を行っていく旨の説明を行った。

○情報伝達体制の強化

スマートフォンアプリのプッシュ通知機能の追加について

○伊方町における一時集結所までの順路における避難円滑化対策

ルート・順路の具体化、道路の状況を踏まえた町内移動用車両サイズの具体化について

- 避難先への避難の円滑化対策
へり映像を用いた道路混雑把握・渋滞緩和策の追加について

- 伊方町ワークショップ結果の反映
伊方町で実施したワークショップの結果の反映について

- 原子力総合防災訓練で運用した実施方針を踏まえた対応
原子力総合防災訓練を通じて検証した予防避難エリア（ケース2）の更なる具体化について

- 放射線防護施設の増設を踏まえた対応（特に佐田岬半島）
佐田岬半島における放射線防護施設の増設について

- UPZ市町ごとにおける、避難先までの主な避難経路
UPZ市町ごとに、避難先までの主な避難経路の追記について

- 物資集積拠点及び物資・放射線防護資機材の一時集結拠点の明確化
物資や放射線防護資機材を取り扱う際に必要となる、物資集積拠点及び一時集結拠点の明確化について

- 緊急時モニタリング地点及び一時移転等の実施単位
緊急時モニタリング地点及び一時移転等の実施単位の明確化について

- 被ばく医療体制
被ばく医療体制の見直しについて

- ゼリー状安定ヨウ素剤
今後発売が予定されているゼリー状安定ヨウ素剤の扱いについて

(3) その他

引き続き、「伊方地域の緊急時対応」の一層の充実化・具体化に向けた確認を行うこととした。

以 上